

三重のタウン情報誌「月刊 Simple」編集部から、
11月1日（火）、「伊勢の手帳」が新登場！

『伊勢開運手帳 2017』

～伊勢の一年を“ことほぐ”～

**お祭りや伝統行事のスケジュールと
文筆家・千種清美によるコラムで
2017年はもっと楽しくなる！**

今年5月開催の伊勢志摩サミットで国内外から注目を集める伊勢。平成25年の式年遷宮以降、伊勢への関心が高まる中、地元と旅行者に向けて伊勢神宮の祭典や季節の伝統行事などを記載したスケジュール帳です。

伊勢神宮の祭典をはじめ、伊勢で行われる祭りやイベント、老舗の特別日（赤福朔日餅、二軒茶屋のくろあんの日など）などを網羅した情報と季節の風物を記した伊勢の一年が詰まった手帳によって、伊勢をもっと知ってもらい、日々の暮らしにも生かしてほしいと企画しました。これまで神宮や伊勢にあまり興味のなかった人には、スケジュール帳に組み込むことによって親しみを感じてもらい、伊勢ファンの人には朔日参りなど何度も参拝に来てもらうのが目的です。日本人の心のふるさと、伊勢の一年を“ことほぐ”手帳です。



※表紙カバーは、モダンな伊勢木綿柄。リバーシブルで好きな柄で使えます

■著者プロフィール

千種清美（ちくさ・きよみ）

三重県生まれ、文筆家。皇學館大学非常勤講師。三重の地域誌『伊勢志摩』編集長を経て文筆業に。新幹線車内誌『月刊ひととき』に「伊勢、永遠の聖地」を8年間にわたり連載した。伊勢神宮の式年遷宮については前回の第61回を経て、今回は遷宮諸祭を取材し、遷御の儀では式年遷宮広報本部によるインターネット動画配信の司会進行を担当。伊勢神宮についての講演や執筆活動を行う。著書は『女神の聖地、伊勢神宮』（小学館新書・全国学校図書館協議会選定図書）。など。式年遷宮特別番組『お伊勢さん』（三重テレビ放送制作）、『芭蕉が詠む 祈りのこころ』全10本の脚本担当。小学館ウェブマガジンに「伊勢神宮125社巡り。」を連載中

<http://bp.shogakukan.co.jp/>

三重県明和町観光大使。



■発行元

月刊 Simple 編集部

1979年創刊。今年37周年を迎えた三重で最も歴史のあるタウン情報誌「月刊 Simple」（毎月1日発売）を発行する。「三重の暮らしをもっと愉快地に、もっと素敵に」をコンセプトに、県内のグルメ情報など中心に情報発信している。

<http://www.z-simple.com>

facebook：三重のタウン情報誌 月刊 Simple

■内容

- ・ 巻頭 「二十四節気でめぐる一年」
- ・ 年間カレンダー（2017年、2018年）
- ・ 月間スケジュール（2016年12月～2017年12月）
 - ・ 祝日・二十四節気・六曜・月齢（新月・満月・上弦の月・下弦の月）・潮汐
- ・ 週間スケジュール（2016年12月～2017年12月）

伊勢神宮の1年の祭典、伊勢志摩を中心とした伝統行事やイベント、老舗菓子店の特別日など
- ・ 千種清美氏による、読んでためになる81のコラム
神宮ごよみ、伊勢の行事、季節のことば、伊勢の食、話題を週間スケジュールの行事とあわせて掲載
- ・ 便利な情報
施設案内一覧（博物館・美術館・資料館・観光施設・文化施設）、各種問い合わせ先（行政案内・観光案内・神社・仏閣・宿泊案内・救急医療情報センター コールセンターなど）、交通アクセス、生物季節観測一覧表（津地方気象台）
- ・ 地図 伊勢市広域、内宮・外宮神域、内宮周辺、外宮周辺、伊勢市駅周辺、二見周辺

月間スケジュール

週間スケジュール

■概要

- ・ タイトル 「伊勢開運手帳2017」
- ・ 著者 千種清美
- ・ 発行 月刊Simple編集部
- ・ 体裁 書籍 表紙カバー：カラー／本体：2色刷り、192ページ、写真なし
サイズ（ヨコ120mm×タテ175mm） 透明カバー、しおり付
- ・ 定価 1,000円（税別）
- ・ 発売日 2016年11月1日（火）
- ・ 発売場所 伊勢を中心とした三重県内、県内一部書店、伊勢市外宮前観光案内所、三重テラス、Amazon、Simpleホームページ

【お問合せ】

(株)ゼロ 月刊 Simple 編集部
度会郡玉城町長更 874

TEL0596-65-6680 (土・日曜、祝日を除く 9:00~17:00 受付) FAX0596-65-6681

E-mail : info@z-simple.com